

活動レポート

地方委員会

文責：北海道本部事務局 飯野良枝

平成 29 年度第 2 回地方委員会を開催

はじめに

地方委員会は北海道の各地方における研修会・講演会等、事業の企画、立案、実施について、各地方同士ならびに北海道本部と情報の交換・共有を目的としています。

今回、平成 29 年度の第 2 回地方委員会を去る 11 月 29 日(水)の午後、北海道本部第 3 回役員会が開催される前に開催しましたので報告します。

1. 地方委員会議題

今回の地方委員会では、次の議題について意見交換が行われました。

- (1) 各地方技術士委員会の平成 29 年度中間事業報告及び平成 30 年度事業計画・予算(案)
- (2) 各地方技術士委員会からの報告・意見等
- (3) 北海道本部からの連絡事項(第 3 回役員会)

出席者は以下のとおりです。

■地方委員会 高桑道北技術士委員会代表(以下、技術士委員会省略)、田中道央代表、布村道南代表、紅葉道東代表、橘オホーツク代表

■北海道本部 森本部長、大熊副本部長、池田副本部長

■事務局 羽二生事務局長、長井・飯野事務局次長

- (1) 各地方技術士委員会の平成 29 年度中間事業報告及び平成 30 年度事業計画・予算(案)

議事に先立ち、高桑地方委員会代表からご挨拶がありました。続いて羽二生事務局長より、北海道本部平成 30 年度予算(案)が各委員会からの予算要求通りの見込みである旨の説明がありました。その後各地方技術士委員会からの報告があり、主な内容は以下のとおりです。

- ・施設見学会を実施のほか、ミライ研が苫小牧高専にて「技術士を知ろう」を開催、道央技術士委員会の PR を実施予定。(道央)

- ・合格者による技術発表会、CPD 技術研修会実施のほか、北海道開発局と共同でコンクリート土木構造物をテーマにシンポジウムを計画中。(道南)
- ・講演会を実施のほか、釧路高専と連携した勉強会を開催予定。(道東)
- ・例年通りの研修会を実施した。来年度も同様の予定である。(道北)
- ・講演会を実施のほか、北海道本部事業委員会と共催の宿泊研修を実施した。(オホーツク)

(2) 各地方技術士委員会からの報告・意見等

- ・講演会参加者(技術士以外)への受講証明書配付の扱いや費用徴収額。CPD 研修会を他団体と共催にした場合の証明印のルール確認。(道東)
- ・現地研修会に係る貸切バス料金など予算組みの工夫。(道北)
- ・CPD 講演会開催に係る費用・人手確保。地方における CPD 取得機会の確保の一環として webCPD 開催の可能性。(オホーツク)

(3) 北海道本部からの連絡事項(第 3 回役員会)

- ・北海道本部ホームページの改編について個人情報保護法に則り、役員名掲載ページを ID が必要なページに移動する。
- ・平成 29 年度第二次試験合格率の報告。
- ・技術士法施行規則の一部改正に関するパブリックコメント実施内容を説明した。

おわりに

各地方技術士委員会における共通の課題は、CPD 取得機会の確保、研修会等開催に係る費用・人手の確保でありました。課題解消に向けてメーリングリストなどの情報共有ツールを活用しながら、これからも北海道本部とさらなる緊密な関係を構築し活動していきたいと思っております。